

戦没者弔慰金請求は

五月三十一日迄

戦没者の遺族に支給される三万円の特例弔慰金制度が五月三十一日で時効消滅してまいります。

この特別弔慰金の受給対象は、戦没者を持つ父母であって、以前に公務扶助料、遺族年金、遺族給与金のいずれかをもらっていたがその者（扶助料等を受給していた父母）が昭和四十年四月二日から同四十七年三月三十一日までの間に死亡してしまったため、支給をうちきられた場合、戦没者の子供あるいは戦没者の兄弟に対して支給されるものです。

例えば、戦没者を（A）、Aの父（B）母（C）、Aの弟（D）の場合、Aの戦死によりB又はCが遺族年金を受けていたが、BCともに四十五年中に死亡したため、遺族年金はうちきられてしまった。このような場合に今回の特別弔慰金の申請が出来るわけです。申請手続等くわしくは役場福祉保健課の窓口でおたずね下さい。

自動車税について

県では、五十年から県下全域の自動車税の課税及び取税事務を自動車税事務所で行うことに

なりました。このため、自動車税の納税通知書等は、自動車税事務所から皆様に送付されることとなりますが、納税についての照会は従来どおり最寄りの支庁、県税事務所で行うよう、オンラインシステムを導入しておりますからご利用下さい。なお、納税は従来どおり最寄りの各金融機関をご利用下さい。

自動車税納税証明書は従来、自動車税領収証書か、支庁、県税事務所又は自動車税事務所が発行した納税証明書を御利用頂いておりましたが、昭和五十年からは、納税通知書の左端に納税証明書（継続検査用）をつけて送付することになりますので、車検のときにご利用ください。なお、納税証明書の発行事務は従来どおり支庁、県税事務所で行います。

不慮の事故にそなえ

採血を

五月二十日に横芝町役場に千葉県赤十字血液センターの採血車がまいります。血液は人間の生命の源であり、何ものにも代えがたい尊いものです。いかに科学の進歩した今日でも血液を人工的に作り出すことは出来ません。従って輸血に必要な血液はどうしても健康な人の供血に待たなければなりません。立場をかえて考えてみると現在健康であるわれわれであってもいつ輸血を必要とする災厄にあわないという保証はなく、むしろ現在の生活環境からすればいつわれわれの身の上になりかねないかわかりません。良質な輸血用血液の必要性は決して他人事ではなくわれわれ自身の問題として受けとめ各人が献血に協力してこ

そ近代医学にささえられた社会生活が営めるのです。県内の血液需要量は、年間一万四千八百リットルで一日最低二百人以上の方からの献血が必要で一人でも多くの皆さんのご協力をお願いいたします。

- 献血できる人
 - ・ 満一六才以上六五才未満の人
 - ・ 体重男子四五キロ女子四〇キロをこえる人
- 血液比重が一、〇五二以上の人
- 献血できない人
 - ・ 妊娠している人、また過去六カ月以内に妊娠していた人
 - ・ 産後六カ月以内の人
 - ・ 医師が採血出来ないと診断した人

建設のあゆみ

3月～4月

着工及び工事中の事業

① 建築工事	
上堺共同利用施設新築工事	566,575 m ²
② 道路舗装工事	
鳥喰下区内排水整備工事	420.8 m
大総共同利用施設敷地舗装	154.04 m ²

完成した事業

① 建築工事	
大総保育所防音改築工事	328.80 m ²
② 道路舗装工事	
長倉区内線	1,155.0 m
谷台-牛熊線	406.0 m
本町-1号線	568.0 m
新青区内線	510.5 m

横芝句会三月例会

土屋 栗水
管制塔空しく立ちて鳥雲
石川 奇水
野の昼の月を残して雁帰る
斎藤ちくろ
鳥雲に成田空港また紛す
宇都木吐句志
春の水鐘澄むほどにぬぐわれて
若梅あやめ
春の水光りつつ走る鋤きし田を
藤代 ゆう
手作りの雛それぞれに児等の顔
原 ひさし
宙返る泥鰌が撥ねし春の水
安井ゆずる
仲人として上座なり雛の宴
戸部 澄江
賑やかにビルを写して春の川
林 和子
春の水うたって帰る子と流れ
三枝 句城
春水やお玉柗子は壘に生く
木下石果子
教之子にあれが帰雁と指しおえ
佐久間実子
鳥帰る心の空洞うめぬ間に
土屋 蘿月
飛行機と追って旅行く鳥雲に
八角登志子
春の池もらしい鮒を放ちやる
次回 四月七日

兼題 蝌蚪 霞 通し四句